

## 自立活動学習指導案

日時 令和2年 月 日 第 校時  
〇〇学校 〇年〇組 児童(生徒)数 〇名  
場所: 教室  
指導者: T 1 印  
補助者: T 2

### 1 題材名

児童生徒の視点に立った表現を工夫します。どのような学習内容や活動内容に取り組むのか、イメージしやすいような表現、活動の意欲が高まるような表現を心がけましょう。

### 2 題材設定の理由

#### (1) 児童生徒観

- ※本題材に焦点をあて、分かりやすく簡潔、具体的に記述します。
- ・クラスとしての実態(良い点や課題)を記載します。
  - ・個々の実態は基本的には、本時の指導欄の児童(生徒)の実態に記載します。  
(クラス全体の実態を表すために必要な範囲で個人の実態を記載することはあります。)
  - ・この題材に関係する、これまでの既習事項、定着状況を含め、どのようなクラス、集団であるのか分かるように記載します。

#### (2) 題材観

- ※この題材の意義について児童(生徒)の課題解決にあたってどのような価値(良さ)があるか、分かりやすく記述します。
- ・自立活動の年間指導計画、個別の指導計画における位置づけ

#### (3) 指導観

- ※この題材で児童(生徒)の課題解決に向けて、どのように指導するか。
- ・学習展開、指導方法の工夫、評価の仕方、指導上の留意点等
  - ・小集団での学習の場合は、その意図や有効性を明確にして記述する。

※(1)(2)(3)の関連性が整理できていることが大切です。

#### (4) 自立活動の区分、項目

必要な区分と項目を選んで記入する。

### 3 題材の目標

対象者全員の本題材の目標を記述します。  
 児童（生徒）がこうなってほしいという目標を具体的に記述しましょう。

### 4 指導計画（全〇時間）

題材の指導計画を記述します。

第1次 ○○○○○○ …… ○時間  
 第2次 ○○○○○○ …… ○時間 本時（○/○）  
 第3次 ○○○○○○ …… ○時間

### 5 本時の学習

#### (1) 本時の目標

本時でどのように学習（活動）をして欲しいか、一人一人の姿を踏まえながら、全体的に期待している姿等を記述します。

#### (2) 児童（生徒）の実態と個人目標

	本時に関わる 児童（生徒）の実態	個人の目標	指導上の手立て	評価規準
A	※本時に関する児童（生徒）の実態を記載します。 ※目標と関係のある実態は必ず記載します。 ※何がどこまでできているか、どんな方法ならできるか等を記載します。 ※児童（生徒）観との関連性をもたせます。	※題材の目標及び本時の目標を踏まえて具体的に記載します。 ※この題材においてどのような力を身に付けさせたいか記述します。	※目標を達成させるためにどう支援するか記載します。 ※指導観との関連性をもたせます。	※目標と対応していること
B	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">             ※児童（生徒）の実態※              自立活動年間指導計画 ⇒ 題材の目標 ⇒ 本時の目標 ⇒ 個人目標           </div>			
C				

(3) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意点 (○課題、☆支援 等)	評価
導入(○分)	※児童(生徒)の活動を中心に記載します。 [ここを見たら児童(生徒)の動きや活動がイメージできるように記載することが大切です]	※指導者の動き(どう指導するか、どう支援するか等)を記載します。 ※学習や活動によりよく取り組めるように、あらかじめ用意しておくことや一緒に活動し行うこと等を記述します。 (児童(生徒)への対応の仕方、教材・教具の工夫、場の設定等) ※授業者と支援者の役割分担も明確にします。	※学習の様子や課題達成の状況に関する評価の観点を記述します。
展開(○分)			
まとめ(○分)			

(4) 準備物

※この学習で必要なものを全て書き、授業当日に備えましょう。

(5) 板書計画・配置図

活動場面の動線や位置関係等、活動を行う教室の空間構成や板書計画を記述する。